

第15回全国スポーツ・レクリエーション祭 「スポレク広島2002」

平成14年10月5日(土)～8日(火)の4日間にわたって、第15回全国スポーツ・レクリエーション祭が広島県の21の市町で開催されました。

広島市の広島広域公園陸上競技場(広島ビッグアーチ)には、約4万人の参加者が集い、開会式が行われました。

都道府県代表参加種目は18種目(グラウンド・ゴルフ、ゲートボール、壮年サッカー、ソフトバレーボール、女子ソフトボール、ラジボール卓球、ターゲットバードゴルフ、男女混合綱引、年齢別テニス、年齢別ソフトテニス、バウンドテニス、年齢別バドミントン、壮年ボウリング、マスターズ陸上競技、インディアカ、フォークダンス、エアロビック、トランポリン)で、そのほかウオークラリー等フリー参加種目7種目が行われました。

東京都からは都道府県代表参加種目15種目・17チームが参加し、東京都代表選手148名は各種目においてはつつとした勇姿を披露し、所期の目的を果たして無事終了いたしました。



壮年サッカー参加チーム「TOKYO」



第15回全国スポーツ・レクリエーション祭開会式風景

全国スポーツ・レクリエーション祭は第1回が昭和63年に山梨県で開催され、以後毎年行われて、今年(第15回)が広島県、来年(第16回)は香川県が開催地となります。

当大会は、いつでも・どこでも・だれでも、特別な練習をしなくても生涯にわたってスポーツ・レクリエーション活動を楽しむための祭典として位置づけられており、主催は文部科学省、開催都道府県、(財)日本体育協会、(財)日本レクリエーション協会、(社)全国体育指導委員連合となっています。

主管は開催地(県)実行委員会が当たり、各都道府県の特長をアピールした大会となっています。「スポレク広島2002」は、「来んさい!しんさい!はじけんさい!」をスローガンにこの大会を成功させました。

第16回の香川県大会は「うどんツルツル!スポーツスルスル!!」のユニークなスローガンを掲げ、全国からのスポレク愛好者の来県を歓迎すべく準備を進めています。

平成14年度東京都教育委員会表彰 (体育功労者・社会体育優良団体) 表彰式開催される

東京都教育委員会では、毎年、東京都において地域のスポーツ・レクリエーション活動の普及・振興に顕著な功績のあった方や、都民の生活及び文化の向上に寄与した団体に対し、体育功労者及び社会体育優良団体として表彰を行っています。

今年も去る10月11日(金)に、都議会議事堂内「都民ホール」において、平成14年度東京都教育委員会表彰の表彰式が行われ、体育功労者は港区の中村光代さんをはじめとする35名、社会体育優良団体は千代田区のバスケットボール協会をはじめとする25

団体が受賞されました。

受賞者に対し、東京都教育委員会を代表して横山教育長から表彰状と記念品が贈られ、東京都体育功労者等表彰審査会の市川委員長からお祝いの言葉が述べられました。

また、受賞者を代表してソウルオリンピックの女子柔道61キロ級で銅メダルを獲得し、現在、地域のスポーツ振興にも貢献されている持田典子さんが謝辞を述べられました。

